

お知らせ

総務省のデジタル活用支援の講習会を、(株)NTTドコモと9月～12月の予定で実施します。この機会にスマートフォンをより楽しく・便利に活用してみませんか？

令和4年度 スマートフォン講座

開催決定！

会場	氷川町文化センター	氷川町公民館
第1回	9月20日(火) 10:00～11:00	9月20日(火) 13:30～14:30
第2回	9月21日(水) 10:00～12:00	9月21日(水) 13:30～15:30
第3回	9月29日(木) 10:00～12:00	9月29日(木) 13:30～15:30
第4回	10月6日(木) 10:00～12:00	10月6日(木) 13:30～15:30
第5回	10月12日(水) 10:00～11:00	10月12日(水) 13:30～14:30

11月以降の開催日は別途お知らせします。

内容

【第1回】マイナンバーカードの申請方法

予約・問合せ 0965-52-5851 (町民課)
平日 9:00～17:00

申込期限 開催日の1週間前まで

【第2回】前半：電源の入れ方、ボタン操作方法
後半：電話のかけ方、カメラの使い方

【第3回】前半：インターネットの利用方法
後半：メールの利用方法

【第4回】前半：アプリのインストール方法
後半：地図アプリの利用方法

【第5回】SNS・コミュニケーションアプリの利用方法

予約・問合せ 0965-52-5860 (生涯学習課)
平日 9:00～17:00

申込期限 開催日の1週間前まで

定員 **各12名**

※申込み多数の場合は抽選



みなさんの「困りごと」を教えてください

「デジタルが苦手」、「これってデジタルで解決できないの?」、
「日常でこんな悩みがある」など、みなさんが暮らしの中で感じている困りごとをお聞かせください。



▲ご意見はこちら



お問い合わせ先 総務課 行政係 ☎ 0965-52-7111



暮らしに身近なものになってきたICT・デジタル技術について、さまざまな情報を発信する連載企画「#デジ活」。今回のテーマは、「デジタルデバインド対策」です。

社会全体でデジタル化が進むなかで必ず考えなければならないこの課題と、これからスタートする氷川町の取り組みについて紹介します。

デジタル化の初期から続く情報格差

デジタルデバインドとは「パソコンやインターネットなどの情報通信技術を利用できる人と利用できない人との間にできる格差」のことで、情報格差ともいわれます。

これは目新しいものではなく、パソコンやインターネットが普及しはじめた頃から指摘されてきた問題です。

私たちにとって、デジタルツールを使った生活はもはや当たり前になり、総務省の調査によると、約80%の人が普段からインターネットを利用しています。

一方で、未だにデジタル利用ができずに置き去りにされている人も多く、「使い方が分からない」、「興味・関心がない」などの原因が考えられます。

これらの課題をそのままにしていると、どのような影響が出るのでしょうか？



▲通信利用動向調査の結果 (総務省)

デジタルデバインドが及ぼす影響

① 格差のさらなる拡大

事件や災害などの緊急事態の時に、ネット経由で情報を得られず対応が遅れる。

→積極的にデジタルに触れることで、情報収集や買い物など、便利なネットサービスを活用できる。

② 高齢者の孤立

外出が難しい人は、社会とつながりを持つ機会が少なく、孤独化してしまう恐れがある。

→ビデオ通話やSNSなど、インターネットで家族や友人とつながることで、社会関係が補完される。

③ セキュリティトラブルの増加

詐欺メールや間違った情報にだまされ、犯罪などに巻き込まれる危険性が高くなる。

→複数の情報を見比べ、個人情報やプライバシーを保護するなどの知識を養うことが大切。



小さなチャレンジから始めてみよう

デジタルデバインドは、単にデジタル端末の操作ができる、できないの問題ではありません。

「信頼できるサイトで正しい情報を得られるか」、「悪意ある情報を見分けられるか」といった情報取力を養うことで、トラブルの回避だけでなく、生活をより快適にし、豊かな毎日へとつながります。

苦手意識がある人も、身近なところから「デジ活」してみませんか？